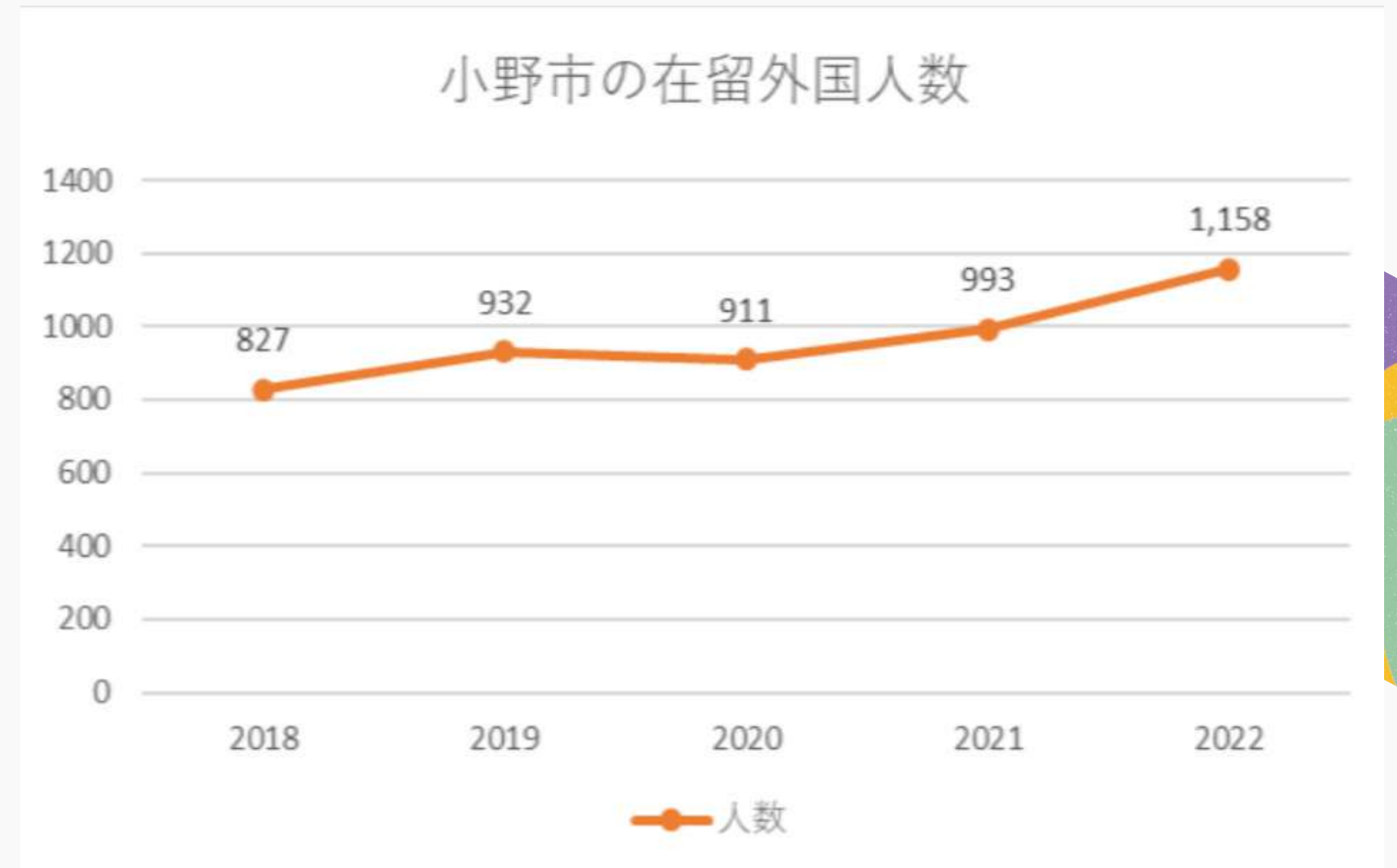
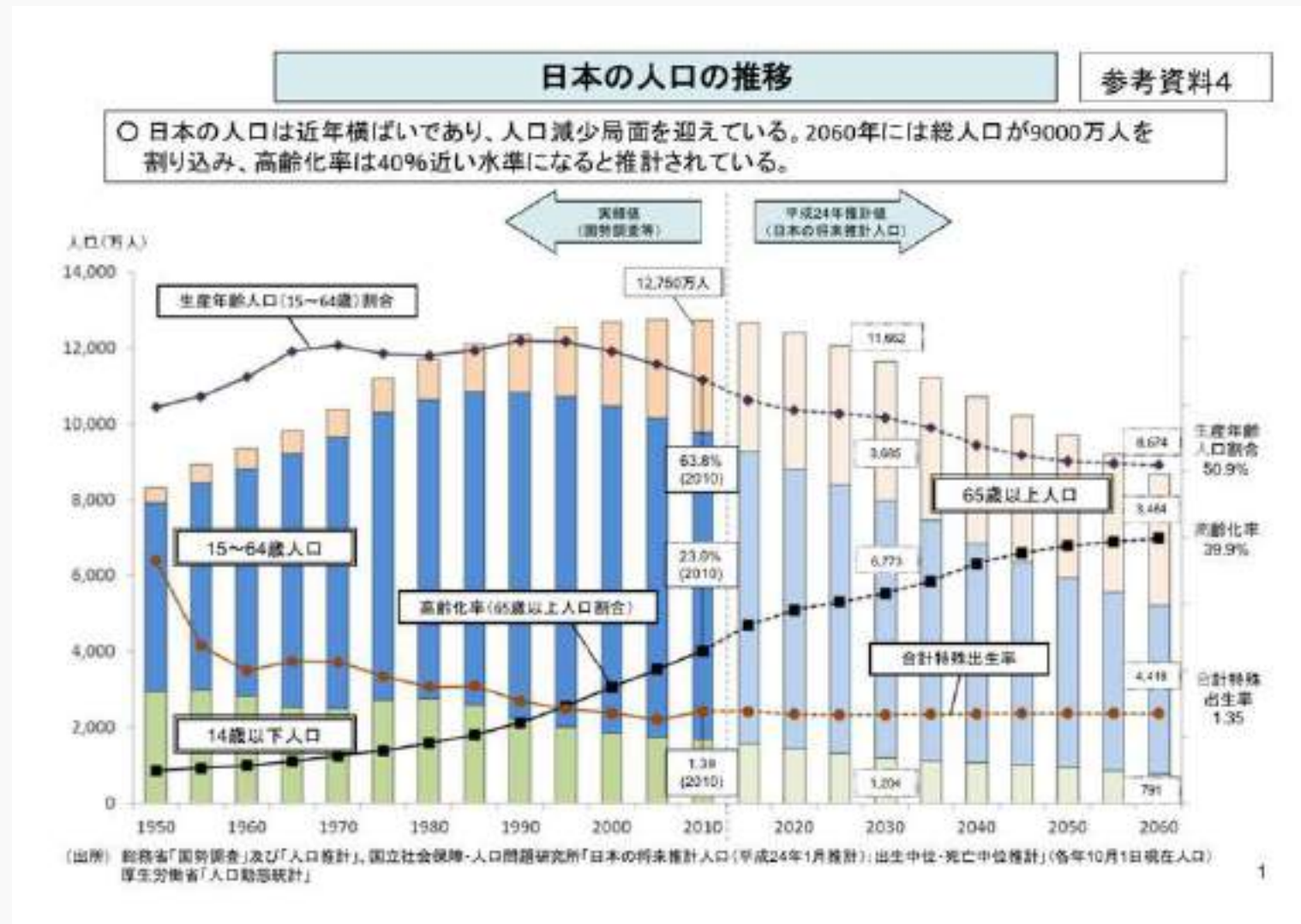


小野の魅力を世界に発信！
～アットホームなまちづくり～

グローバル班

現状分析



目標・仮説

1

研究のビジョン

小野を在留外国人の方々に
アットホームだと感じてもらう

2

研究動機

全ての人のアットホームだと感じ
られるまちづくりをする

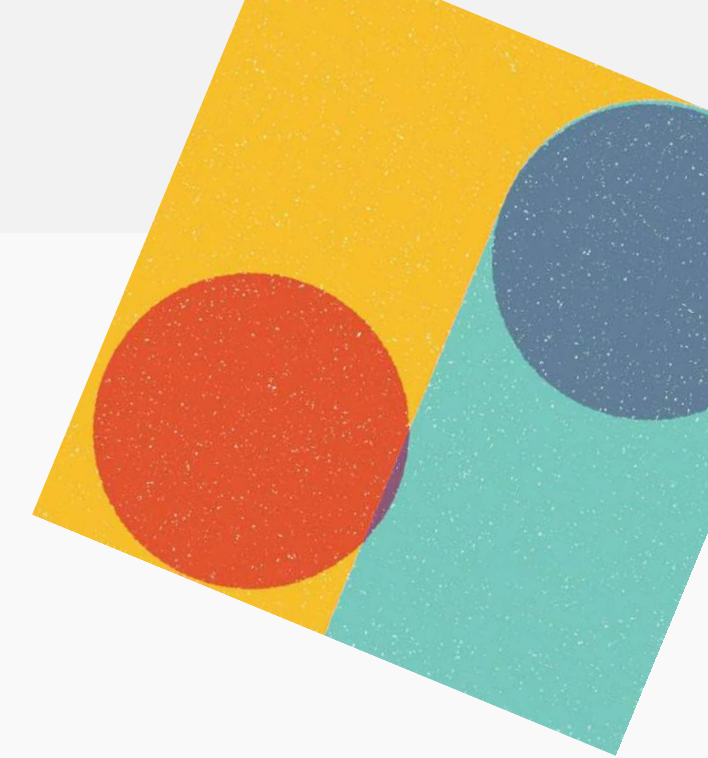
3
仮説

外国人住民と地域住民が共に安心
して生活し、住み続けてもらう



お互いに理解を深めるための交流
する場を設けることで安住につな
がるのではないか

企画



住みやすさ

働きやすさ

将来性

1

働きやすさ

～おひさま食堂～

昨年度の研究→ コロナ禍での交流の仕方を模索した際に交換日記を実施

今年度の研究→ 実際に交流すること





2

住みやすさ

～ワクワク食堂～

昨年度の研究→国籍関係なく誰もが生きていく上で
必要不可欠な食を通して交流してを深めた
い

今年度の研究→昨年度の継続
外国人食堂×子ども食堂→「ワクワク食堂」



3 将来性


～小野まつり～

- アットホームな街だと感じてもらう
↓
- 日本の伝統を体験してもらう（浴衣の着付体験）
- それぞれの国の食文化知る（バインミーの無償配布）



实践





働きやすさ

- おひさま食堂 7/21
- Como una familia
(ピクニック) 11/3

将来性

海外に向けてSNSを通して発信



住みやすさ

- ワクワク食堂 7/23
- 小野まつり(浴衣着付け体験、
バインミー無償配布) 8/19

働きやすさ ～おひさま食堂～



総合終礼にて事前におひさま食堂について説明



チェッターオールヒンを社員食堂にて提供



レクリエーション

住みやすさ～ワクワク食堂～



作り方説明



調理開始



カードを用いて交流



記念撮影

将来性



海外向けSNS配信者のTanuki氏に動画配信のノウハウを教わった



今後のSNSを通じた海外に向けてアットホームだと感じてもらう配信を行なっていく

実際にグローバル班のInstagramにてこれまでの実践を動画にまとめたり、日本の慣習についてまとめた動画を作成し配信した6000回以上再生された動画もあり、活動を広げることができた



講評

日本ハムファクトリー兵庫工場様より

- 「初めてのイベントだったのではじめはどうなることかと思っていましたが、チェッターアールヒンも完売し、楽しんでいる様子がかがえてよかった

コープこうべ代表様より

- 「みんな笑顔で帰って行ってよかった。またコープのお店でやってくださいね」

神戸市外国語大学教授より

- 「とても素晴らしい研究をしている」